

明るいニュース

一般社団法人
日本善行会

〒100-0006
東京都千代田区有楽町
2-10-1 東京交通会館内
TEL (03) 3212-6996
FAX (03) 3212-6998
URL: http://www.zenkoukai.or.jp
メール: info@zenkoukai.or.jp

毎月1日発行
編集発行人 相澤 克也

善行は、社会を
照らすともしび。

支部長 あたらしく 就任

兵庫県支部長
有野 勇



昨年十二月九日服部忠彦支部長が逝去され、コロナ禍のため理事会総会が書面決議となり、この度第六代兵庫県支部長の大役を仰せつかりました。兵庫県支部は一九八六年四月二十二日会員五十七名で設立、お蔭さまで今年三十五周年を迎えました。兵庫県支部は四ブロッ

クに分かれて現在約二五〇名が所属活動しています。歴代支部長始め会員各位の功績に対して、心より敬意を表すと共にこれからその精神を継承して行かねばなりません。コロナ禍の中、時代に沿った奉仕の改革をして、日本善行会の活動を広く人々に認知していただくために思いやりの心で、人に接し笑顔あふれる暖かい地域に密着したボランティア活動を見だし感動を共有できる、心の絆で結ばれた奉仕を切々と進めたいことが大切だと思えます。皆さまのご協力、ご指導を仰ぎながら微力ではございますが、一般社団法人日本善行会兵庫県支部の発展に寄与したいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

春季表彰 善行表彰を受賞して

宮城県仙台市
仙台市立中野栄小学校



長年地域の環境美化に取り組んできました。学校の近くに栄公園と

受賞者の喜びの声

銀章
千葉県袖ヶ浦市
小幡 一男



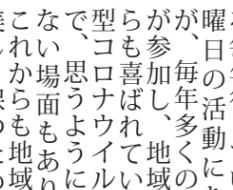
この度、日本善行会より特別善行金章を授与

賜り感謝に耐えませんが、これもひとえに千葉県支部川村支部長及び理事役員の方々のご推薦の賜物と感謝申し上げます。

思い起こせば、息子が障がい児童を六年間献身的にサポートした「隣人愛」によって、善行表彰受賞により、平成二年五月に入会させていたことができました。当時の日本善行会川村皓章会長(故人)、穴倉支部長(故人)、石渡支

この度は、特別善行銀章を賜り、心よりお礼申し上げます。大変光栄に思います。昭和五十年から日本赤十字にて、昭和五十五年から婦人防火ク

宮城県多賀城市
菅野けい子



神にのっとり、善行活動に邁進して参りたく思っております。この度は誠に有難うございました。

現在も理事(事務局次長)を務め、善行調査委員を委嘱され、三十年以上に亘って善行活動に協力いたしております(公益財団法人)日本スポーツ協会、日本スポーツ少年団に加盟登録いたしております。健全育成の観点から日本スポーツ協会公認指導者、コーチ資格や日本スポーツ少年団認定委員を長きにわたり務めております。

また、国際青少年交流事業としてドイツ国と国際親善に寄与、貢献を果たしております。今後引き続き善行精

支部だより

福島県支部

総会で新支部設立
などを決定



こぎつきました。来賓として唯一ご臨席いただいた日本善行会の会員でもある品川萬里郡山市長から「善行会活動もIT(デジタル)を活用した善行表彰の推薦システムやホームページの改善など」についてアドバイスを頂きました。総会では勝野堅介会長からのメッセージ披露(後)、善行表彰の推薦(推進)とともに、県南地区に新支部設立に向けた取組みや交通安全折鶴寄贈運動、エコキャップ回収などの提案すべてが承認されました。最後の役員改選では現体制を再任し、総会を終了しました。

支部の令和三年度第二十七回定期総会を五月十五日(土)、会員二十人が参加して郡山市橘地域公民館で開催しました。総会では、検温・手指消毒・マスク着用と、3密を避けるため換気の徹底やアクリル板(衝立)の設置、座席間隔(2席)の確保、懇親会(飲食)の取りやめ、感染拡大地区からの参加自粛要請など、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底し、2年ぶりに開催に



大分県大分支部

令和三年度
春季・特別善行表彰
伝達式を開催



去る六月十九日(土)、十四時から大分市東部公民館 大会議室において、受賞された高校生、中学生と銀章受賞者全員の出席をいただき、令和三年度春季受賞者及び特別表彰銀章の伝達式を開催しました。来賓に佐藤樹一郎大分市長を始め、藤田敬治大分市議長、藤田敬治大分市教育長、江藤郁夫大分市社会福祉協議会

熊本県宇土支部

令和三年度
特別善行表彰受賞者
が市長表敬

令和三年度特別善行金章を中山一市さん、銀章受賞を今村 司さん、春季善行章を古庄優斗君(住吉中三年生)、走瀧小六年生(十六名)が受賞しました。今回はコロナ禍で受賞式と祝賀会は中止となり、金章受賞の中山一市さん、銀章受賞の今村 司さん



は、山下八郎支部長と共に元松茂樹市長へ表敬訪問をいたしました。それぞれ受賞の喜びを報告後、市長から善行運動の推進に努める宇土支部に謝意と受賞者にねぎらいの祝辞をいただきました。

コロナ禍の中、主催者は感染防止の徹底から役員と会員合わせて三十名出席をしましたが、それぞれに感染防止対策を充分に行いました。最初に市長を中心に集合写真を撮りました。総合同会者立川寿副支部長から、開会の挨拶を、佐藤満洋副支部長を指名、次に田中満紀子さんから受賞者の紹介と受賞理由の紹介、各賞の伝達は松井猛支部長から渡され、先ず、銀章受賞者の相澤住子さん、神宮司昭夫さん、船瀬清子さんの長年にわたる奉仕活動が紹介されました。次に団体表彰に別府市立境川小学校児童会が紹介され、地域住民と一体となったのあいさつ運動が紹介されました。次に人命救助に対して高い評価をされた子供たちで、受賞される中学生、高校生は緊張した面持ちで賞状を受けとつていました。会場内には父兄の方々も多数出席しており、拍手にも感動の響きを感じられます。賞状の伝達も終わりました。部長の挨拶、ご来賓の挨拶、日本善行会本部からの祝電披露がされ、閉会挨拶を石田義則理事から、緊張と感動の中、約四十五分の伝達式でしたが、無事に終了しました。



2面へつづく

※本会は善行精神の普及と善行の実践を通して明るい住みよい社会環境づくりにつとめております。会員会費と個人・企業・地方公共団体からの助成金により運営されております。広く会員を募集しております。